

ねらい 荘内藩ハママシケ陣屋の歴史と陣屋跡の存在を発信し後世に伝えと共に、研究会活動の活性化とネットワークの拡大を図る。浜益の歴史遺構や伝統芸能を資源とし、北石狩に人を呼び込み関係・交流人口を増やす。

1、道の駅「荘内藩陣屋特別展」

期間 6月10日(火)～7月10日(木)

企画 6月29日(日) 展示ガイド(AM)

陣屋フィールドワーク(PM) ※市庁舎よりバス運行

第3回 特別展

荘内藩ハママシケ陣屋が残したもの(案)

～陣屋構築から劇的総引揚げ、それ以降の浜益～

●展示期間:6月10日(火)～7月10日(木)

●開催場所:道の駅石狩「あいろんど厚田」2階展示室内

●開館時間:9:30～18:00

※観覧は無料です

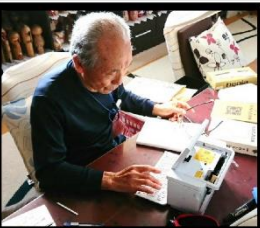
時は幕末。迫る諸外国の脅威を前に、幕府より北方警備を命じられた荘内藩は、広大な西蝦夷地の警備拠点としてハママシケに元陣屋を構えました。藩士たちは警備・開墾・漁場経営に尽力し、着実に成果を上げましたが、戊辰戦争のため郷里への劇的総引き揚げとなりました。今年で3回目を数える特別展では、荘内藩がどのように陣屋を築き警備に当たったのか、その後の北海道開拓との関連や浜益に何をもたらしたのかを、展示物を通じて紹介します。

共催:石狩市教育委員会、北石狩観光まちづくり協議会、荘内藩陣屋研究会
お問合せ先:石狩市教育委員会浜益社会教育課 電話:0133-79-2114

6月29日(日)

展示解説と陣屋案内

午前は荘内藩陣屋研究会の佐藤会長によるギャラリートーク、午後からは実際にハママシケ陣屋(浜益区川下)を巡るフィールドワークを行います



※参加希望は、お申し込みを

バス送迎 9:00 石狩市役所発 16:00 着
◎展示ギャラリートーク 10:30～
昼食後:史跡ハママシケ陣屋へ移動
◎陣屋フィールドワーク 13:30～
フィールドワーク小雨決行
雨天時は申込者に事前連絡あり
●申し込み・お問合せ
荘内藩ハママシケ陣屋プロジェクト川村
TEL 090-2053-8424
✉horn44164416@yahoo.co.jp

2、石狩市民カレッジ主催講座

日時 6月12日(木) 10:30～12:10

会場 石狩市北コミュニティセンター

元仙台藩白老元陣屋資料館館長を迎えて



令和7(2025)年 講座案内

講座5 北を護った藩士たち～ ～蝦夷地の幕末～

日時/6月12日(木)10:30～12:10

会場/石狩市花川北コミュニティセンター
(石狩市花川北3条2丁目198 ☎ 0133-74-6525)

幕末の蝦夷地において北方警備のため東北諸藩により20を超える「陣屋」が築かれた。石狩市の国指定史跡「荘内藩ハママシケ陣屋」と白老町の「仙台藩白老元陣屋」2か所それぞれの視点から、藩士たちが苦心した警備地の営みについて学びます。



<講演内容>

- ・荘内藩ハママシケ陣屋について 講師:佐藤 睦(荘内藩陣屋研究会 会長)
- ・仙台藩白老元陣屋について 講師:武永 真(仙台藩白老元陣屋資料館館長)
- ・質問に答えてフリートーク MC:川村 佳広(陣屋プロジェクトマネージャー)

※「荘内藩陣屋特別展」(6月10日～7月10日)期間中、バス利用の現地フィールドワークが開催されます。別途案内あり。
◆申込み/締切 5月30日(金)
◆受講料/カレッジ生 500円 一般 700円(各回ごと徴収)
◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局(社会教育課内)
※ TEL/FAX: 0133-74-2249 (月～金の9時～17時)
※ ホームページからの申し込みはQRコード、またはいしかり市民カレッジホームページ内「講座の申込み」をクリック



ISHIKARI CITIZEN'S COLLEGE

3、石狩市民図書館特別展 秋予定 時期については今後市民図書館と相談

4、札幌紀伊国屋書店でのトークイベント

荘内藩陣屋が浜益に残したもの「開墾」「経済(漁場)改革」「文化芸能」について解説

日時 10月18日(土) 13:30～15:00

会場 紀伊国屋書店札幌本店 1階インナーガーデン



5、その他

「NP0 法人 ezorock」との連携…陣屋跡整備から歴史理解まで

「仙台藩白老元陣屋友の会」との交流、情報交換。

「中北目神楽保存会」との情報交換。「荘内藩陣屋研究会」の作成。